

客観的な指標の算出方法と成績分布について

客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する（100点満点）

算出方法

学生が履修した科目の成績を点数化し、その合計点を履修登録した科目数で割った1科目あたりの平均点である。学科ごとに全科目平均点により成績の順位付けを行っている。指標としては100点～90点は基準を大きく超えて優秀である。89点～80点は基準を超えて優秀である。79点～70点は望ましい基準と位置付ける。69点～60点は履修時間を認める最低限の基準に達しているものである。60点未満は基準を大きく下回るものである。学生に入学後、基準を学則に掲示公表している。学科によっては、平均値が高くなる傾向があるが、今後試験内容及び試験方法を改定する。成績下位1/4に該当する学生に関しては、学生ごとの全科目平均点を算定後、学科ごとの下位1/4に該当するものを特定する。

成績分布（例）

成績分布						
指標の 数値	～50点	50点～ 60点	60点～ 70点	70点～ 80点	80点～ 90点	90点～ 100点
人数	0	0	11	11	14	3
下位1/4に該当する人数 10人						
下位1/4に該当する指標の数値 68.4点以下						